

# シラヒゲウニ種苗供給事業

川口吉徳，松元則男，神野公広，今村昭則

## 【目的】

シラヒゲウニ放流効果実証化の取り組みに供する放流種苗を生産・供給する。

## 【結果】

### 1) 種苗生産実績

表1のとおり，平成21年11月採卵群から，殻径4.23～46.52mmの稚ウニを157,000個生産し，平成22年5月7日～7月5日に奄美海域の各地先及び，三島・十島村地先に放流した。157,000個（平均29.55mm）の生産実績であった。

表1 種苗生産実績

目的・用途	出荷箇所	殻径 (mm)	出荷個数(個)	出荷時期
離島再生交付金事業等	11カ所	30.98	71,000	5/7～6/29
小計			71,000	
農林・支庁試験放流	10カ所	28.37	86,000	5/7～7/5
小計			86,000	
合計		29.55	157,000	
	最大	46.52		
	最小	4.23		

### 2) 種苗生産

11月採卵（平成22年11月15日～12月15日採苗）

- ・幼生は129万個収容した。
- ・市販のキートセラスグラシリスで飼育開始した。
- ・1tパンライト水槽5基のうち，経費節減を目的に1基だけ回転翼を設置せず，エアレーションの通気だけで飼育を開始したが，徐々に減耗し，日令15で殆ど生残を確認できなかったため飼育を中止した。
- ・他の水槽は，自然減少，奇形等が無く，成長が良かったため，日令23で間引きした。
- ・幼生は日令30で計数し，40.8万個を波板に採苗した。
- ・採苗した40.8万個を3.3t水槽3基，4t水槽1基で波板飼育を開始した。